

- ・スイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が公表。男性に対する女性の割合(女性の数値/男性の数値)を示しており、**0が完全不平等、1が完全平等**。
- ・**日本は146か国中125位。「教育」と「健康」の値は世界トップクラスだが、「政治」と「経済」の値が低い。**

● **アイスランド(0.912)**

1位/146か国

◆ **日本(0.647)**

125位/146か国

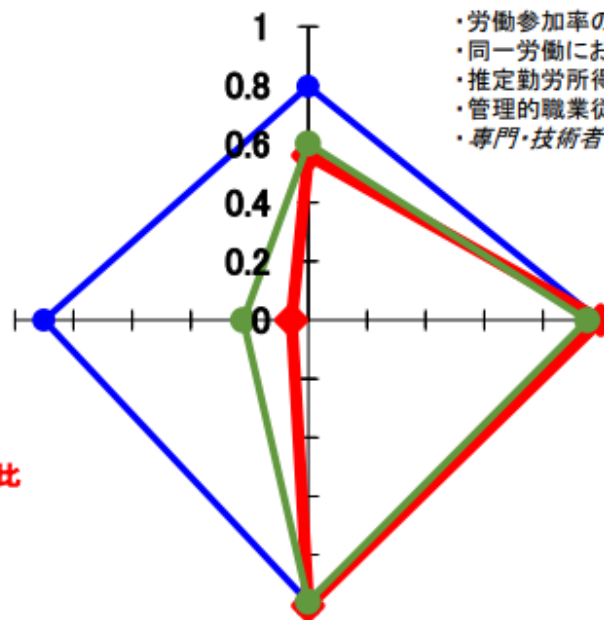
● **平均(0.684)**

**政治参画 (0.057)**

- ・国会議員の男女比
- ・閣僚の男女比
- ・最近50年における  
行政府の長の在任年数の男女比

**経済参画 (0.561)**

- ・労働参加率の男女比
- ・同一労働における賃金の男女格差
- ・推定勤労所得の男女比
- ・管理的職業従事者の男女比
- ・専門・技術者の男女比



**教育 (0.997)**

- ・識字率の男女比
- ・初等教育就学率の男女比
- ・中等教育就学率の男女比
- ・高等教育就学率の男女比

**健康 (0.973)**

- ・出生児性比
- ・健康寿命の男女比

順位	国名	値
1	アイスランド	0.912
2	ノルウェー	0.879
3	フィンランド	0.863
4	ニュージーランド	0.856
5	スウェーデン	0.815
6	ドイツ	0.815
15	英国	0.792
30	カナダ	0.770
40	フランス	0.756
43	アメリカ	0.748
79	イタリア	0.705
102	マレーシア	0.682
105	韓国	0.680
107	中国	0.678
124	モルディブ	0.649
<b>125</b>	<b>日本</b>	<b>0.647</b>
126	ヨルダン	0.646
127	インド	0.643

- (備考) 1. 世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書(2023)」より作成  
 2. 日本の数値がカウントされていない項目はイタリックで記載  
 3. 分野別の順位: **経済(123位)**、教育(47位)、健康(59位)、**政治(138位)**

## 第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月25日閣議決定）における女性教員の管理職登用等について

男女共同参画社会基本法に基づき、施策の総合的かつ計画的推進を図るため、令和12年度末までの「基本認識」並びに令和7年度末までを見通した「施策の基本的方向」（第1部）及び「具体的な取組」（第2部）を定めるとともに、「具体的な取組」の実施により達成を目指す「成果目標」を設定しています。

第5次男女共同参画基本計画の第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進の成果目標については、以下のとおり定めていますので、**皆様におかれては、ご認識いただくとともに女性教員の管理職登用の促進等を図っていただきますようお願いいたします。**

### <成果目標>

項目	第5次計画策定時	現状	成果目標(期限)
<b>初等中等教育機関の教頭以上に占める女性の割合</b>			
副校長・教頭	20.5% (2019年)	25.2% (2023年)	<b>25%</b> (2025年)
校長	15.4% (2019年)	20.3% (2023年)	<b>20%</b> (2025年)
<b>大学の教員に占める女性の割合</b>			
准教授	25.1% (2019年)	26.5% (2022年)	<b>27.5%(早期)、 更に30%を目指す(2025年)</b>
教授等(学長、副学長及び教授)	17.2% (2019年)	18.7% (2022年)	<b>20%(早期)、 更に23%を目指す(2025年)</b>
都道府県及び市町村の教育委員会のうち、 女性の教育委員のいない教育委員会の数	62/1,856 (2019年)	52/1,853 (2021年)	<b>0</b> (2025年)

### <参考：文部科学省における具体的な取組>

- 初等中等教育段階では、先進自治体の事例や調査研究の成果の共有を行うとともに、各教育委員会に対して女性管理職登用を要請
- 教育委員会等に女性管理職登用を依頼するとともに、その課題や実情を踏まえた対応の在り方を検討

#### ○教育委員会に対して管理職への女性登用を依頼

- ✓ 各教育委員会が策定する特定事業主行動計画等において、校長及び副校長・教頭それぞれの女性割合に係る目標と登用のための取組を設定（文部科学省において特定事業主行動計画等の内容について公表）
- ✓ 第5次男女共同参画基本計画等を踏まえ、意識啓発や人材育成、働き方改革の取組推進など、地域の実情や課題を踏まえた女性管理職増加への取組を一層促進
- ✓ 管理職選考試験の受験において妊娠・出産・子育てや介護等が不利とならないよう、受験要件の必要な見直し

- 文部科学省が主催する各教育委員会の人事管理担当者を集めた研修会等において、女性管理職の割合が高い教育委員会の取組事例を共有（ミドルリーダーの育成、女性管理職としてのキャリアプランを視覚化等） 等

👉 児童生徒の将来の選択肢を狭めてしまわないように

## 「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」とは？

無意識のうちにとらわれている思い込みや偏ったものの見方のことです。これらは知らないうちに言動に表れて、人を傷つけたり、組織のあり方に影響を及ぼしたりすることがあります。

「無意識の思い込み」は、環境や経験を通してつくられるもので、誰にでもあるものです。まずはこれらに気付くことが大切です。

## 「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」や固定的な性別役割分担意識の事例

家事・育児・介護は女性のほうが向いている



管理職は男性のほうが向いている



夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである



## 教育の場で起こる「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」

### ～大学の専攻分野の選択～

放課後、クラスの生徒と雑談している時、生徒は、進学する大学や専攻分野について迷っていることや、親の意見も気にしていることなどを話し出しました。

女子生徒「最近、工学部っておもしろそうと思っているんです。ただどうちの親は、文系のほうが成績がいいのだし、就職先も見つけやすいから文系に行ったほうがいいって言うんです。それに、女なんだから東京なんかに行かないで家から通える大学にしろとか、浪人もダメだとかいうんですよ。どう思います?」

女子生徒の発言や気持ちをどう思いますか。  
女子生徒の親の発言や気持ちをどう思いますか。

## ケースのご紹介



# 教員向け研修や児童生徒向け教材のご紹介

## ●教員向け研修

### 学校における男女共同参画の推進のための教員研修プログラム

日常の教育活動や学校運営などを男女共同参画の視点から捉え直し、学校の管理職や教員自身の指導のヒントにつながる研修プログラムを作成しています。

【研修プログラムの詳細はこちらから】

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/kyoudou/detail/1416258\\_00002.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kyoudou/detail/1416258_00002.htm)



主な対象	ケース(編纂)			
	ケース1 教室の日常 (家庭科・掃除)	ケース2 学校行事(卒業式)	ケース3 小学校での キャリア教育	ケース4 ワーク・ライフ・ バランス
小学校教員 【初期・中堅】				
中学校・高校教員 【初期・中堅】	ケース5 教室の日常 (理科の実験)	ケース6 学校行事(体育祭)	ケース7 大学の 専攻分野の選択	
管理職/管理職候補 教育委員会教職員 【管理職・ミドルリーダー】	ケース8 教室の日常 (校務分掌)	ケース9 教員の日常 (校長会議)	ケース10 ミドルリーダー への声かけ	ケース11 男性教員の 再取得

### 独立行政法人教職員支援機構の動画教材（校内研修シリーズ）

#### 『学校における男女共同参画の推進』

～無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に気づき、変革につなげるために～

学校における男女共同参画の推進について、無意識の思い込みに気づき、学校の変革につなげていくための視点や方法について解説しています。

【動画視聴はこちらから】 <https://www.nits.go.jp/materials/intramural/117.html>



校内研修シリーズ

学校における男女共同参画の推進  
～無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）  
に気づき、変革につなげるために～

独立行政法人国立女性教育会館  
飯島 絵理

## ●児童生徒向け教材

### 小・中学生向け

4種類の教材（小学生低学年・中学年・高学年、中学生向け）と教育プログラムを企画・実施するための「指導の手引き」を作成しています。

児童生徒の発達の段階や学校の状況を踏まえ、教育課程内外の様々な活動を通じて活用することが考えられており、授業、指導に当たっては、教材の一部分を活用することも可能です。

【教材はこちらから】

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/kyoudou/detail/1376840\\_00004.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kyoudou/detail/1376840_00004.htm)

※保護者向けの啓発資料もあります。



らしさってなんだろう？

「男の人から ○○しなさい」 「女の人から ○○しなさい」  
と周りの人から言われたことはありませんか？

社会的・文化的につくられた  
「男らしさ」「女らしさ」

「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」  
という偏見や偏り

人それぞれの性に対する意識や行動の違い、個性や能力を認め合って、  
自分らしく生きることができる社会を目指すことが大切です。

### 高校生向け

高校生が進路選択にあたって、就職のみならず結婚、出産、育児などのライフイベントを踏まえて総合的に考える（男女共同参画の視点も含む）ことができるよう、教材を作成しています。

家庭科、総合的な学習の時間、特別活動等において、高校生のキャリア形成支援の教材としてご活用ください。

【高校生のキャリア形成支援教材はこちらから】

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/kyoudou/detail/1411247.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kyoudou/detail/1411247.htm)

グループ

自分の人生イメージを、次のA～Eの図から選んでみよう。  
どれもあってほしい場合は、Fの中に自分のイメージを書いてみよう。

A B C  
D E F

自分のイメージに近いのは

●で囲んだ、または書いてイメージし、その特徴を語ってみよう。



# 学校における男女共同参画の推進のための教員研修プログラム

## ～「無意識の思い込み」に気付くために～

男女共同参画の推進には、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくことが必要です。文部科学省では、初等中等教育の学校現場における男女共同参画について、教員自身の「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気づきを促し、男女共同参画の基本理念や意義を整理するとともに、日常の教育活動や学校運営などを男女共同参画の視点から捉え直し、学校の管理職や教員自身の指導のヒントにつながる研修プログラムを作成しました。

### <研修プログラムで提供する教材>

教材は4種類の「動画教材」の他、「ワークシート」、研修プログラムを企画・実施するための「実施の手引き」があります。

#### ◆ 動画教材

ケース動画（11の教育現場）の他、ケース動画のポイントを示す解説動画、社会的な背景をまとめた講義動画などを掲載しています。

主な対象	ケース(場面)			
小学校教員 【初期・中堅】	ケース1 教室の日常 (家庭科・掃除)	ケース2 学校行事(卒業式)	ケース3 小学校での キャリア教育	ケース4 ワーク・ライフ・ バランス
中学校・高校教員 【初期・中堅】	ケース5 教室の日常 (理科の実験)	ケース6 学校行事(体育祭)	ケース7 大学の 専攻分野の選択	
管理職/管理職候補 教育委員会教職員 【管理職・ミドルリーダー】	ケース8 教員の日常 (校務分掌)	ケース9 教員の日常 (校長会議)	ケース10 ミドルリーダー への声かけ	ケース11 男性教員の 育休取得

#### ◆ ワークシート

ケース動画を視聴したあとに、ケースを見て気付いたこと、ディスカッションをして思ったこと、解説動画を視聴して研修を振り返り、考えたこと等を記入します。

#### ◆ 実施の手引き

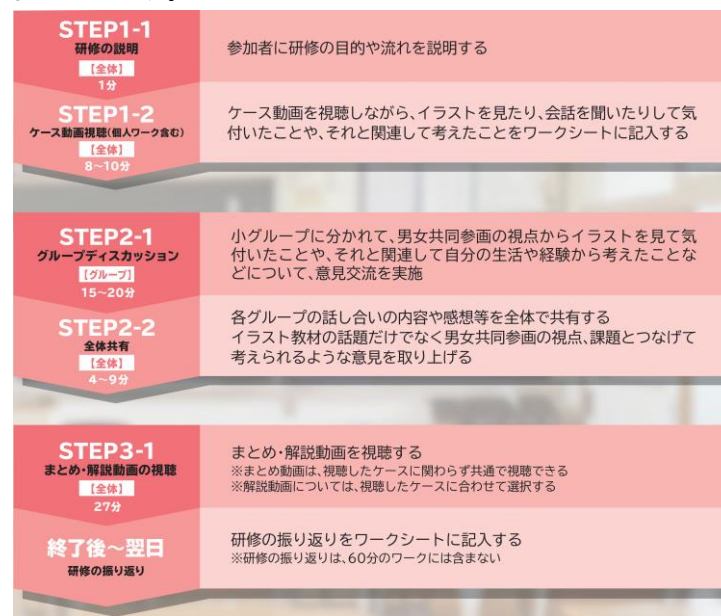
動画教材を対象や時間、目的等に合わせて組み合わせて活用し、教員研修プログラムを企画・実施するための手引きです。

### <研修の流れ>

【基本ワーク（1回のワークでSTEP1～3を行う場合）】

①時間 60分 ②形態 校内研修や教育センター等主催

※「実施の手引き」では、応用編として25分～90分のワークの展開例も示しています。



### <詳しくは、こちらから>

●男女共同参画の推進に向けた教員研修モデルプログラムの開発

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/kyoudou/detail/1416258\\_00002.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kyoudou/detail/1416258_00002.htm)





# 高校生のキャリア形成支援教材「高校生のライフプランニング」

高校生が進路選択にあたって、就職のみならず結婚、出産、育児などのライフイベントを踏まえて総合的に考えることができるよう、教材を作成しました。

本教材は、3章11節の構成となっており、I章から順番に進めて活用することができますが、授業の内容に応じて、キャリア形成支援の教材としてワークを選択して進むことも考えられます。家庭科、総合的な学習の時間、特別活動等において、高校生のキャリア形成支援の教材としてご活用ください。

## ＜目次＞

### I章 わたしと人生

- 1節 人生を見通す
- 2節 自分を知る
- 3節 自立と共生社会
- 4節 学ぶ

### II章 様々なライフイベント

- 1節 働く
- 2節 二人で共に生きる
- 3節 子供を育む
- 4節 高齢社会を生きる

### III章 わたしのライフプランニング

- 1節 人生の先輩に聞く
- 2節 人生における意思決定
- 3節 目標をもって今を生きる

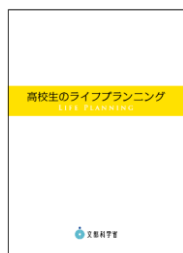
**ワーク 1**

① 自分の人生のイメージを、次のA～Eの図から選んでみよう。  
どれもあてはまらない場合は、Fの中に自分のイメージを描いてみよう。

自分のイメージに近いのは \_\_\_\_\_

② ①で選んだ、または描いたイメージと、その理由を話し合ってみよう。

- 経済的自立**  
収入を得てそれを自己管理する。
- 社会的自立**  
社会の一員として責任ある行動をとり、人との関わりの中で合意形成する。
- 性的自立**  
自分の性だけでなく他者の性を尊重した、責任ある行動をとる。
- 精神的自立**  
日常にある問題に対して自分で判断し意思決定する。
- 生活的自立**  
身の回りのことを自分で行う。



＜詳しくは、こちらから＞

● 高校生のキャリア形成支援教材  
「高校生のライフプランニング」 [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/kyoudou/detail/1411247.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kyoudou/detail/1411247.htm)



## 授業に必要なツールがそろった提供教材

生徒の思考を引き出し、ポートフォリオとして活用できるワークシートや多様なライフプランを組み込んだストーリーシート、実際に会って話を聞くことが難しい人材のインタビュー映像等、ライフプランニング教育の授業を行うために必要なツールがそろっています。

「家庭科」や「総合的な探究の時間」等、幅広い教科等で活用いただけるプログラムです。

ワーク全体の見直しや振り返り、生徒の思考の記録ができ、評価につなげることができます。



ワークシート

多様なライフプランを紹介し、自分の中の固定的役割分担意識に気付かせ、多様な価値観の理解につなげることができます。



ストーリーシート(7種)

グラフや資料等を参考に、ライフプランニングのために考えておかなければならないことを読み解きます。

プログラムを活用した指導案、評価の視点、ワークシートの回答例や、指導上のポイント、授業準備に役立つ参考資料も掲載。



ティーチャーズガイド

社会で実際に提供されている支援制度を、ライフイベントごとにまとめて掲載。ライフプランニングのために様々な支援を選択できることに気付かせることができます。



支援紹介シート(4枚)

インタビュー対象者のライフプランの全体像を理解して整理し、まとめることができます。



インタビューシート

チェックリスト

価値観を問う質問を提示。共有させることで、価値観は人によって異なることに気付かせます。

授業の導入に視触することで、ライフプランを考えることや多様な価値観を理解することに対する意欲を高めることができます。



映像教材1・2

多様なライフプラン(5種)を、インタビュー映像で知ることができます。



授業のわらいやまとめ、ワークの指示などを明示。授業のスムーズな進行をサポートします。



授業1・2スライド



## 高校生のためのライフプランニング教育プログラム

# わたしの未来の拓き方

高校生がこれから自分の人生を考える上で、必要な考え方を学びます。ライフプランニング教育の基礎として、「家庭科」や「総合的な探究の時間」等、幅広い教科等で活用いただける約3時間のプログラムです。

特徴  
1

### 汎用的に活用できる

家庭科や総合的な探究の時間等で  
目標に合わせてカスタマイズ・実用が可能

シンプルな課題解決のプロセスになっているため、家庭科や総合的な探究の時間等、活用する教科等の目標に合わせてカスタマイズでき、部分的な活用も可能です。

特徴  
2

### 主体的に考えられる

具体的な事例を通して  
ライフプランニングについて考えることができる

設定された人物の立場となり、具体的な事例の課題解決に取り組む活動によって、ライフプランニングを疑似体験します。

特徴  
3

### 多様性を理解できる

ワークや映像教材で  
多様な生き方(ライフプラン)について理解することができる

ストーリーシートやインタビュー映像から、多様な生き方(ライフプラン)があることを実感できます。「多様な生き方」としてワークで7種、インタビューで5種の人生を考えることができます。

特徴  
4

### 身近な人から学ぶ体験ができる

インタビューを通して  
身近な人の生き方から自分自身のライフプランニングについて考えることができる

ストーリーシートやインタビュー映像で学んだ後、自分自身の生き方を考え、(インタビューシートを用いながら)インタビューを計画し、自ら行動しようとする態度を養います。

多様なライフプランに触れ、自分の未来について考えよう!



文部科学省 委託事業「次世代のライフプランニング教育推進事業」広島県教育委員会

※授業風景の写真は、令和元年度から2年度にかけて撮影したものです。

お問い合わせ 広島県教育委員会 高校教育指導課

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/koutou.html>



広島県教育委員会では、本プログラムにおいて、ライフプランニング教育を「生徒が自らの進路を選択する際に就職のみならず結婚、出産、育児等のライフイベントを踏まえた生活の在り方も視野に入れて、総合的に考えさせることにより、男女が共に仕事と家庭、地域における活動に参画し、活躍できるような社会を実現するために必要な人間関係形成・社会形成能力等を身に付けさせる教育」と定めています。

本プログラムは文部科学省 委託事業「次世代のライフプランニング教育推進事業」により開発したものです。





## 本プログラムを通して、 身に付ける**資質・能力**と **男女共同参画の視点**

### 知識・技能

多様な生き方や価値観を認め合い、誰もが活躍する社会を共に作ることの重要性を理解する。

### 思考力・判断力・表現力等

ライフプランニングのために必要な考え方や手立てについて考え、情報を活用し意思決定する。

### 学びに向かう力、人間性等

全ての人が多様な生き方を実現できる社会を作るために主体的・協働的に取り組もうとする態度を養う。

### 授業

## 1

### 多様な生き方(ライフプラン)について知る

#### ねらい

- ライフプランは個人の価値観が反映され、多様なものであることを理解させる。
- ライフプランニングをするために必要な行動や課題、取り組む必要があることについて、具体的に考えさせる。



7種のストーリーシートから、多様なライフプランがあることを実感!

#### 授業の流れ

#### 導入

ライフプランニングについて考える意欲を高める

**映像** 「わたしの未来の拓き方」

#### 展開①

多様なライフプランについて知る

**ワーク** 人々は、どのようにライフプランニングをしているのだろうか

#### 展開②

ライフプランニングをするために課題となりえることがあることに気付く

**ワーク** ライフプランニングをするために課題となりえることは何だろうか

#### まとめ

本時の振り返り

**ワーク** 自分がライフプランニングをするために必要だと感じたこと

使用教材 … 授業1スライド、ワークシート、チェックリスト、映像教材1、ストーリーシート(7種)、ティーチャーズガイド

### 授業

## 2

### ライフプランニングのために必要なことについて考える

#### ねらい

- 社会的な仕組みや他者からの共感や理解も、ライフプランを支えるものであることを理解させる。
- ライフプランの実現を支える仕組みを理解し、支援紹介シートから、有効と考える具体的な支援を選択させる。
- 自分のライフプランニングや多様な生き方・価値観を認め合う社会づくりのために、自分ができることに取り組もうとする意欲を高める。



#### 授業の流れ

#### 導入

前時の振り返り

#### 展開①

ライフプランニングを支える仕組みがあることを知る

**ワーク** ライフプランニングのために活用することのできる制度や仕組み

#### 展開②

ライフプランニングを疑似体験する

**ワーク** ライフプランを実現するために、何からどのように進めるかを考える

**映像** 「インタビュー映像」

#### まとめ

本時の振り返り

**ワーク** 誰もが自分らしいライフプランニングをする社会のために、大切にしたいこと

使用教材 … 授業2スライド、支援紹介シート(4種)、ワークシート、映像教材2(インタビュー映像5種)、ティーチャーズガイド

### 体験活動 インタビュー活動

#### ねらい

- 聞きたいことを明らかにし、それに適した人材を選ぶことを通して、身近な人のライフプランニングへの関心を高める。
- インタビュー活動を通して、ライフプランニングに向け、他者を尊重し、関わりながら自ら行動しようとする態度を養う。

#### 授業の流れ

##### インタビュー活動実施前

インタビューについて計画を立てる

自身のライフプランを考える際に知りたい情報を整理する

##### インタビュー活動実施

##### インタビュー活動実施後

インタビューシートの内容を共有する

身近な人のライフプランについて知り、気付いたことや考えたことを共有する

使用教材 … インタビューシート、ティーチャーズガイド



### 実施校の声

#### 先生の声

● 多様な資料があるため、生徒の興味関心や実情に合わせて、活用するものを選び授業を構成することができると感じた。本校では、授業で1人1台端末を活用して、資料の確認やグループワークを行ったため、様々なライフプランや、生徒がそこから気付き考えたことをスムーズに共有することができ、学びを深めることにつながった。

● 高校生にとって、ストーリーシートや映像教材等多様なライフプランに触れられる授業は、卒業後の道路を考えていくに当たり、参考になると感じた。また、身近な人にインタビューをし、その結果を共有し合ったことで、より多様な価値観や考え方があることを実感していた。ワークシートやアンケートの記述、生徒の発言から、男女の固定的役割分担意識の解消にも効果を感じた。

#### 生徒の声

● もっと他の人たちと、グループ内で意見交換して、同じテーマでもどのように捉えているのかを知りたいと思った。また、クラスの人だけでなく、学年全員の人の考えも聞きたい。自分はEさんのライフプランについて考えたが、他のライフプランについても考えてみたい。そうすると、将来自分のライフプランについて考えていけると思った。

● この授業をきっかけに、自分の大きなライフプランを決め、それに関して何が課題で、課題を解決するためにはどうしたらいいか、頼るサービスは何かがあるかを調べてみたい。自分のライフプランは自分が良ければそれでいいのではなく、周りの人やそれに関わる人のことも考えなければならぬので、色々考えなければいけないと思った。

● 自分らしいライフプランを実現できる社会のために、色々な制度をこれから先も残しておくことや、相手のライフプランを尊重することが大切だと思う。理由は、社会全体や周りの人が支援することで、ライフプランの実現や自分らしさを出しやすくなると思う。また、自分も周りの人をサポートしたり、協力したりすることを大切にしていきたいと思う。